



令和 4 年 11 月 29 日

住宅局参事官（建築企画担当）付

「気候風土適応型プロジェクト 2022」を決定しました！

～令和 4 年度サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）第 2 回提案募集の採択～

国土交通省は、先導的な技術の普及啓発に寄与する「気候風土適応型プロジェクト 2022」[※]を決定しました。

サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）とは、地域の気候風土に応じた建築技術の継承・発展と低炭素社会の実現に貢献するため、伝統的な住文化を継承しつつ、環境負荷の低減を図るモデル的な住宅の建設に対して、国が建設工事費の一部を支援するものです。

※令和 4 年度サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）に採択されたプロジェクトの略称

- 令和 4 年度サステナブル建築物等先導事業（気候風土適応型）の第 2 回公募を令和 4 年 7 月 25 日（月）から 9 月 2 日（金）まで実施した結果、4 件の応募がありました。
- 今般、学識経験者からなる評価委員会による評価結果を踏まえ、下表のとおり、採択プロジェクトを決定しました。

プロジェクト名	申請書類作成者	建設地
横瀬住宅新築工事	一級建築士 片山華子	埼玉県

- 採択プロジェクトの詳細及び第 2 回公募に関する詳細は、下記ホームページより確認できます。

<https://www.kkj.or.jp/kikouhuudo/>

別紙 1：提案概要

別紙 2：評価委員会による評価結果

<問い合わせ先>

国土交通省住宅局参事官（建築企画担当）付 一色、齋藤

電話：03-5253-8111（内線 39-458）

FAX：03-5253-1630